

# まちかどピックス

地域の催しや明るい話題などが  
ごありましたら、気軽に広報公  
聴係までご連絡ください。  
☎43・5003(情報課)



## いろいろな体験ができた夏休み

「あそび塾」「100円塾」に子ども千六百人が参加

夏休み中の子どもたちを対象に、自然や文化、地域の大



▲あそび塾（一泊住職体験）



▲100円塾（アイスクリームづくり）

人たちなどふれあつてもらおうと、市教育委員会では「あそび塾」や「100円塾」を開催。両講座合わせて、延べ約千六百人が参加しました。「あそび塾」では市内で海洋スポーツをしたり、ミス터리ナイトウォーク（肝だめし）をしたり、また島外に出

## 絵本作家から創作活動の楽しさを学ぶ

絵本作家（梅田俊作・佳子先生）と遊ぼう

親子で創作活動を楽しんでもらおうと、八月六日、「絵本作家（梅田俊作・佳子先生）と遊ぼう」が南淡図書館で行われ、親子ら三十人が参加しました。

この催しは同館の朗読ボランティア「おはなし会ピノキオ（楓るみ子代表）」と交流のあった絵本作家の梅田先生を招いて、開館当初から毎年一回、開催しているイベント。今回は「夢舞台を作ろう」をテーマに、約三十cm×四十五

富士山登山や四万十川で川遊びなどをして、多種多様な三十八講座が行われました。七月二十七日から二十八日には春日寺（阿那賀）で「一泊住職体験」を実施。瀬尾泰澄住職の指導の元、十人が瞑想を体験したり、精進料理を調理したりして、普段では味わえない経験をしました。（二十一頁に関連記事）。「100円塾」は、工作や

cmの木製の枠の中に、木屑や落葉、布、絵具などを使って、参加者が頭の中で思い描く「夢舞台」を組み立てる工作をしました。

約二時間かけて作った作品には「海底の世界」や「宇宙から見た地球」など個性的な作品が完成しました。梅田俊作先生は「絵本づくりは、自分の体の中にとまっている考えや思いを形にすることができ、すっきりします。また子どもや他人がどう考え



▲絵本づくりに挑戦する参加者

ているかも理解することができ、と参加者に話していました。

## 伝統の技を披露

淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会



▲浄瑠璃語りを披露する市小学校郷土文化部

淡路人形浄瑠璃を受け継ぐ団体による「淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会」が八月五日、三原公民館で開催され、七団体の二百人が日ごろの練習の成果を披露しました。

五百年の歴史を誇る淡路人形浄瑠璃の保存伝承を支援する淡路人形協会が主催し、今年で二十三回目を迎えます。市立市小学校、三原、南淡両中学校、県立三原高校、福井子供会、淡路人形浄瑠璃青



▲淡路人形から展

年研究会に加え、今年は新たに洲本市立堺小学校が出演しました。

会場入口付近には出演団体のほりが立ち、ロビーには児童らによる絵画や練習風景の写真、人形の頭が展示されました。

## 視点を変えて、淡路人形浄瑠璃の魅力再発見

淡路人形座バックステージツアー

伝統芸能・淡路人形浄瑠璃に興味をもってもらおうと、淡路人形座では、夏休みの中の子どもや親子を対象にした「淡路人形座バックステージツアー」を十五日間開催し、延べ五百人が参加しました。

参加者は定期公演「傾城阿波鳴門順礼歌の段」を鑑賞し、人形・太夫・三味線についての解説を受けたあと、舞台裏に移動。百年以上も使われている貴重な道具類や舞台のしかけなどを見て回り、

参加者は興味深そうに眺めたり、写真にとったりしていました。

見学後は、参加者が公演の一場面を演じる体験教室が行われ、人形遣いと太夫のパートに分かれて指導を受けたあと、実際に演じました。

七月三十日、家族でこのツアーに参加した西谷耕平さん（津名中三年）は「小道具のひとつひとつが長い時間をかけて丁寧に作られていることを知り、歴史を感じた。奥ゆ



▲淡路人形浄瑠璃館の舞台裏を見学する参加者

かしい感じがした」と話していました。

## カプトムシ日本最強決定戦！南あわじ市大会

丸太の土俵上でカプトムシを戦わせる「カプトムシ日本最強決定戦！」（南あわじ市子どもの居場所づくり推進協議会主催）が8月6日、文化体育館で行われ、小学生150人が参加しました。

このイベントは、親子で夏休みの思い出をつくり、生き物の大切さを学んでもらおうと、昨年に引き続き開催したもの。大会には、近くの山でお父さんと一緒に捕まえたカプトムシや外国産の高価なものなどが入り混り、熱戦が繰り広げられました（11頁に大会結果）。



▲カプトムシの戦いに声援を送る子どもたち

## おめでとう

山口敬史さんが  
理容五輪で金メダル



▲山口さん  
出身の山口敬史さん

南あわじ市志知出身の山口敬史さんが七月一日、モスクワで開催された世界美容理容選手権大会の個人戦で優勝しました。山口さんは現在、東京都で活躍しています。

## 高校ビーチバレー全国大会で大健闘



▲上段左から中野、原田、中田市長、南、喜田、古川、下段左から原口、杉本、宮本、(8月3日激励会にて)

八月十一日～十四日、大阪府阪南市で行われた第五回全日本ビーチバレージュニア男子選手権に喜田梓・南尚吾チーム（三原高校）が出場し、準優勝。

また、八月十七日～二十日、愛媛県伊予市で行われた06マドンナカップin伊予市ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会に原口望・杉本弥奈美チーム（三原高校）が準優勝。中野沙也香・原田明美チーム（同）と宮本温子・古川育美チーム（志知高校）がベスト8に入りました。

## 水泳・ジュニアオリンピックカップに出場



▲近野愛実さん ▲近野紗希さん ▲窪田くん  
窪田真也くん（福良小五年）、近野紗希さん（広田小五年）、近野愛実さん（同四年）が「第一回全日本ジュニアオリンピック大会」に東京・東京国際水泳場に出場しました。三人とも二百メートル個人メドレーで出場。

## 三原中学校が近畿中学校総体・相撲に出場

三原中学校の高田司くん、南聖也くん、斉藤佑弥くん、中川聖士くん、高田巧くんが「第五回近畿中学校総合体育大会相撲競技」(八月十日・滋賀県立武道館)に出場しました。